

●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。 ※ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠ 注意 …組立てを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠ 注意

●丁番取付けねじは奥まで締付けてください。ドア本体脱落の原因になります。

●錠セット取付け前にドアを枠に吊込むと、ドアが勝手に開き危険です。必ず先に錠セットを取付け、ドアを吊込んだ後はラッチを掛けてください。枠ごと運ぶ場合も、ラッチを掛けたままで行ってください。

●漏水・腐食の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

・各接合部のコーキングシーラーをズレなくはさみ込むようにねじ止めてください。

・ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

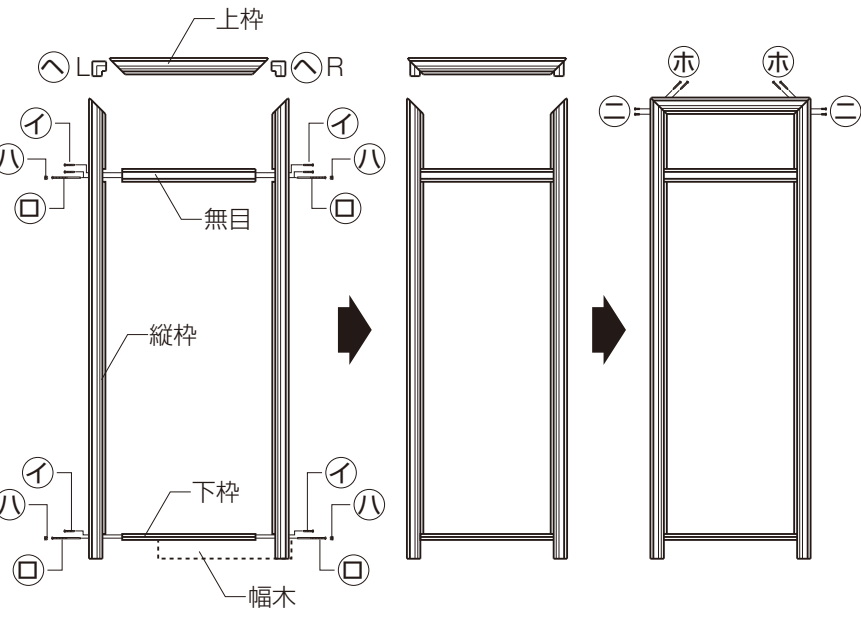
■組立て上のお願

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 枠の取付けについては、「(枠)取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書及び取付けねじセットは、必ず取付けされる方にお渡しください。
- ガラス寸法は、ダンボール又はカタログをご覧ください。
- 後付けビードは別売りです。ガラス厚に応じて選択してください。

■組立て順序

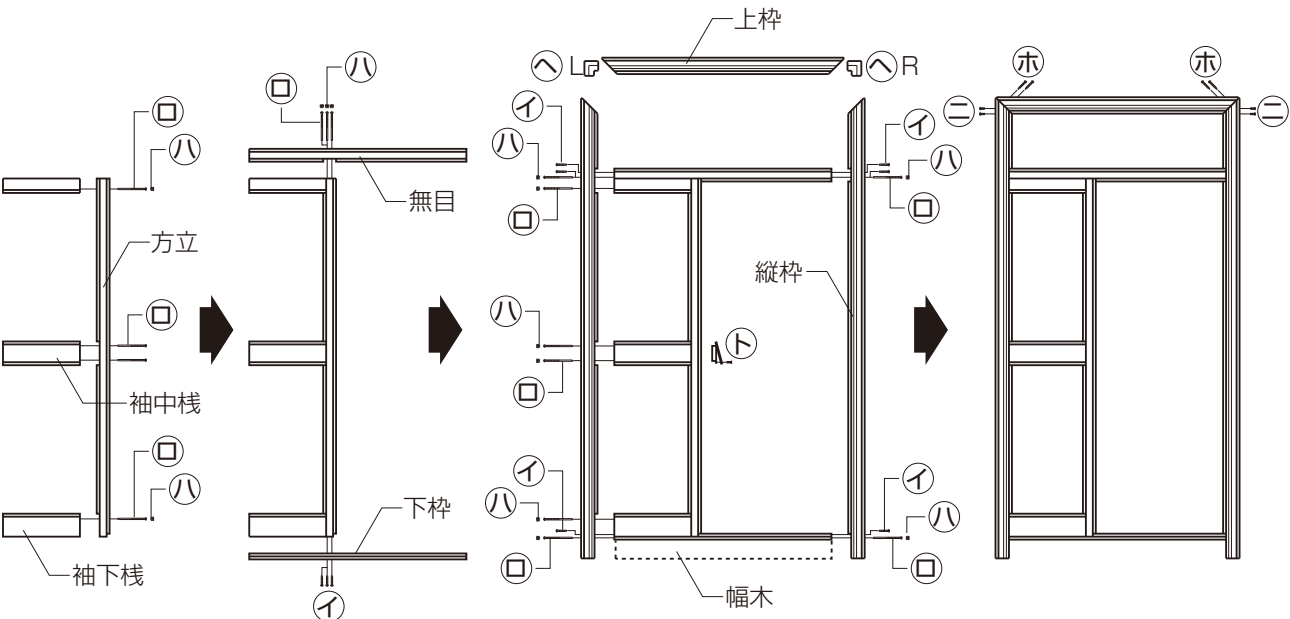
■30・45親子、60両開き

- ランマ無しの場合、無目はありません。
- コーナー組立て時は、先に⊖縦枠を固定してから⊕上枠を固定してください。



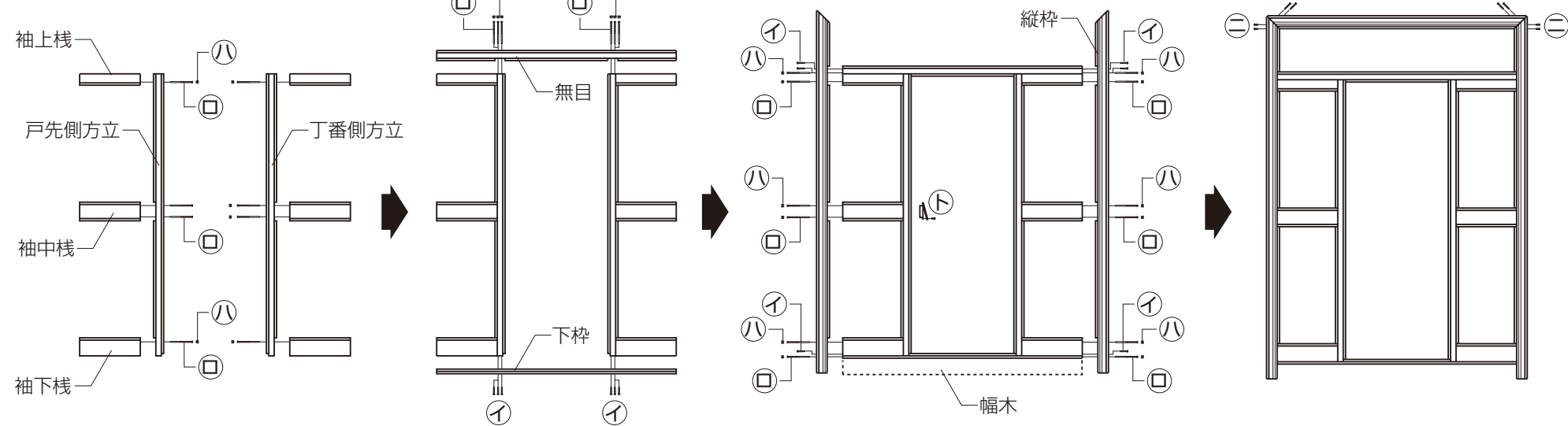
■45片袖(袖飾り)

- コーナー組立て時は、先に⊖縦枠を固定してから⊕上枠を固定してください。



■60両袖(袖飾り)

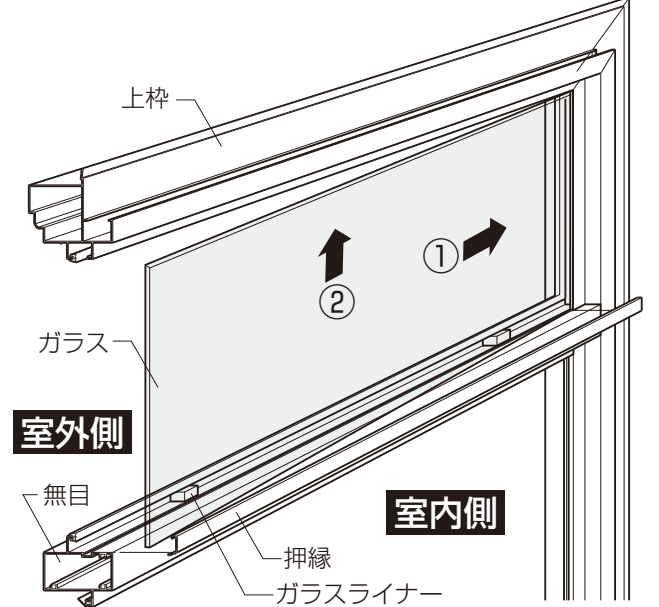
- コーナー組立て時は、先に⊖縦枠を固定してから⊕上枠を固定してください。



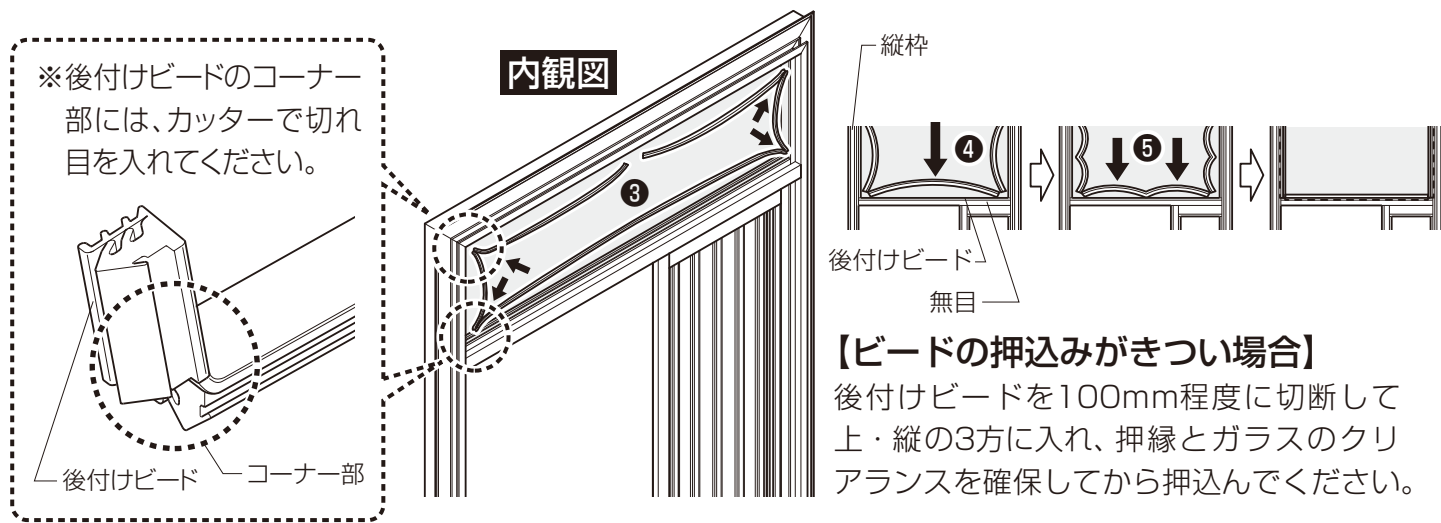
■ランマへのガラス入れ・袖飾りの取付け

■ランマ

- ①押縁の上部を倒して無目から外します。
- ②ガラスをけんどんで入れ、ガラスライナーをガラスの下に置き、外した押縁を取付けます。

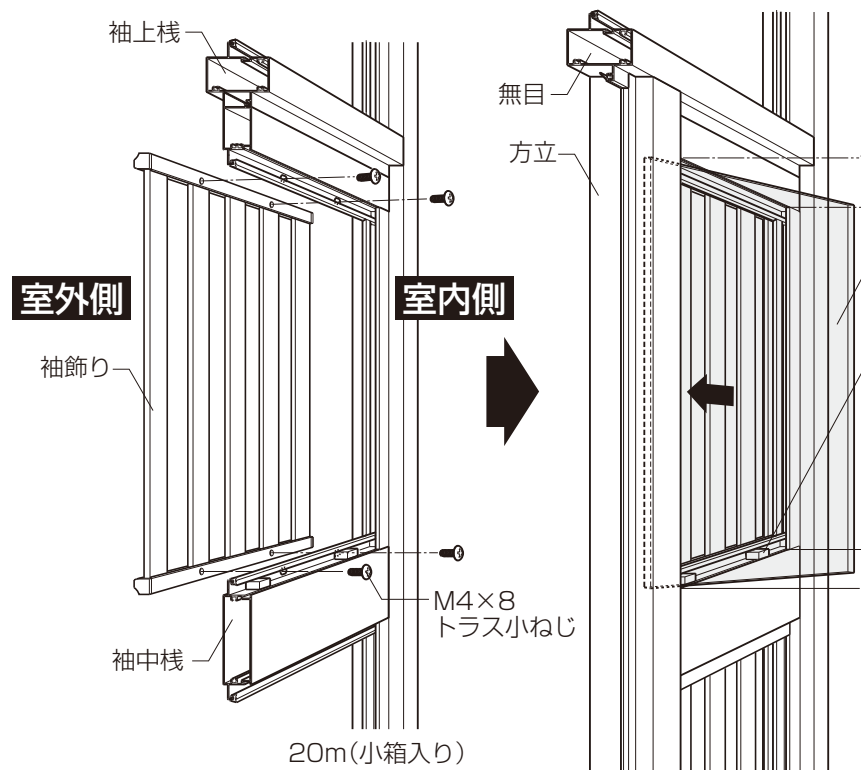


- ③-1 図の⑧のように余長を持たせて、四方に後付けビードをまわします。余長なく押込むとビードが収縮し、外れや雨漏りの原因となります。
〔後付けビードの余長の目安1000mmあたり30mm〕
- ③-2 図の⑨⑩のように数箇所、均一にたわむように仮止めしてから押込みます。

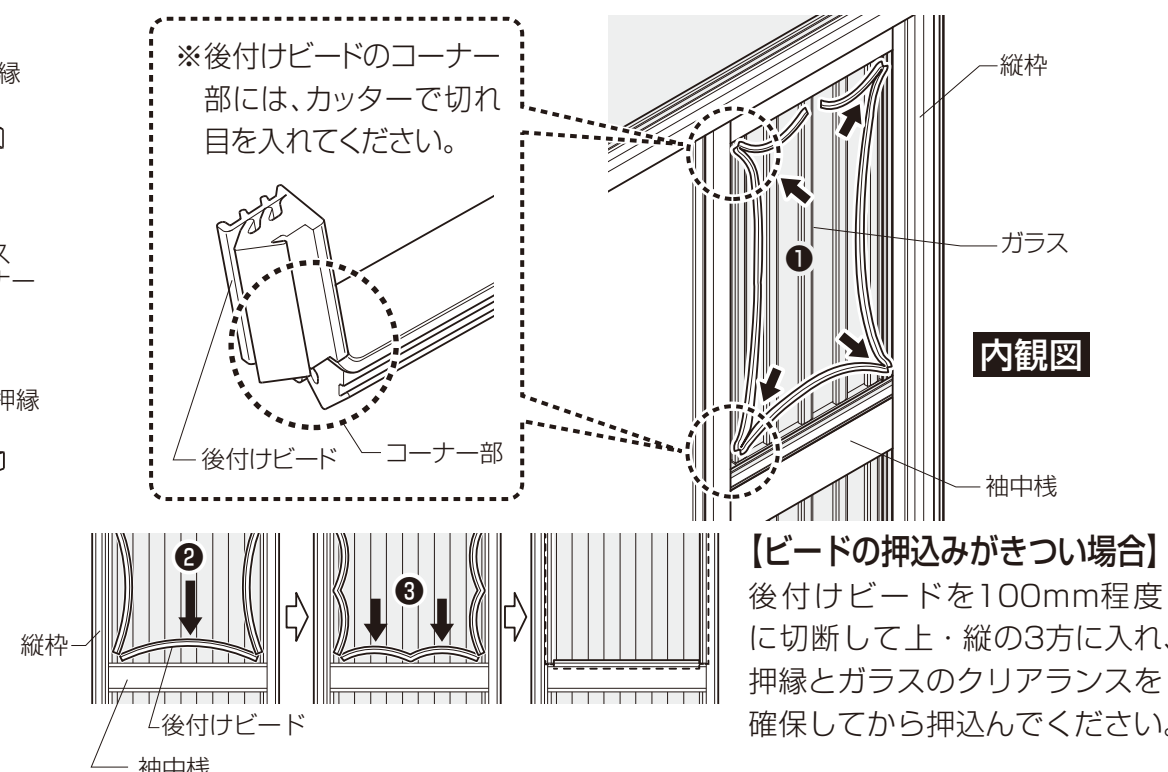


■袖飾り

- ①袖飾りを室外側から差し込み、ねじ止めします。
- ②ガラスライナーを置いてガラスを方立側からけんどんで入れ、押縁を取付けます。



- ③-1 図の①のように余長を持たせて、四方に後付けビードをまわします。余長なく押込むとビードが収縮し、外れや雨漏りの原因となります。
〔後付けビードの余長の目安1000mmあたり30mm〕
- ③-2 図の②③のように数箇所、均一にたわむように仮止めしてから押込みます。



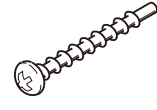
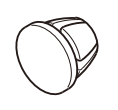
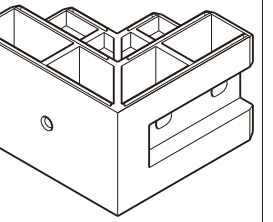
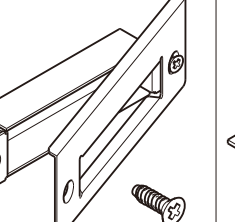
■共通後付けビード商品コード表

※ブラック・オータムブラウン製品には、ブロンズ用(B)を使用してください。
シャングレー製品には、シルバー用(S)を使用してください。

		ガラス厚				
		3mm	4mm	5mm	6mm	6.8mm
色	B	A3F03	A3F04	A3F05	A3F06	A3F07
	W	A8F03	A8F04	A8F05	A8F06	A8F07
	S	A1F03	A1F04	A1F05	A1F06	A1F07

■ねじ・部品一覧表

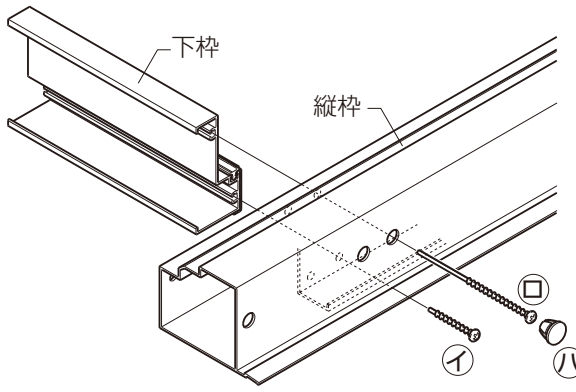
- 本文図中の記号は、使用ねじ・部品の種類を示します。

①	Ⓚ	⑧	Ⓜ	⑨	①	②
φ4×40ナベタッピンねじ	φ4×75ナベタッピンねじ	プッシュボタン	φ4×16トラス小ねじ	φ4×35ナベタッピンねじ(1種)	コーナーブロック(R・L)	ストライクセット(M4×12皿小ねじ)
						

■組立て前の確認

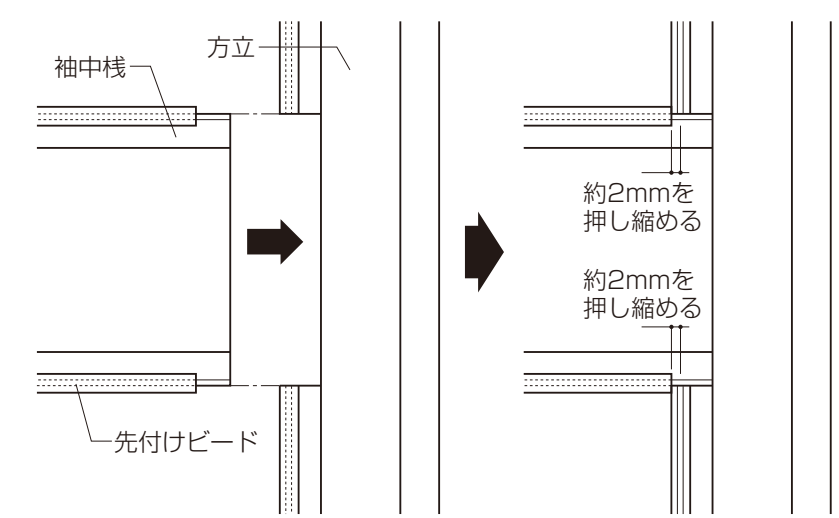
■①・Ⓚ・⑧の使い分け

ね じ	用 途
①	ソリッド形材部固定
Ⓚ	ホロー形材部固定
⑧	ホロー形材の穴ふさぎ



■先付けビードのコーナー部納まりについて

- 先付けビードは、温度変化による伸縮を考慮し、約2mm長めに設定してあります。組立ての際、コーナー部の先付けビードが正しく納まっているか確認してください。



⚠ 注意

●漏水防止のため下記事項をお守りください。

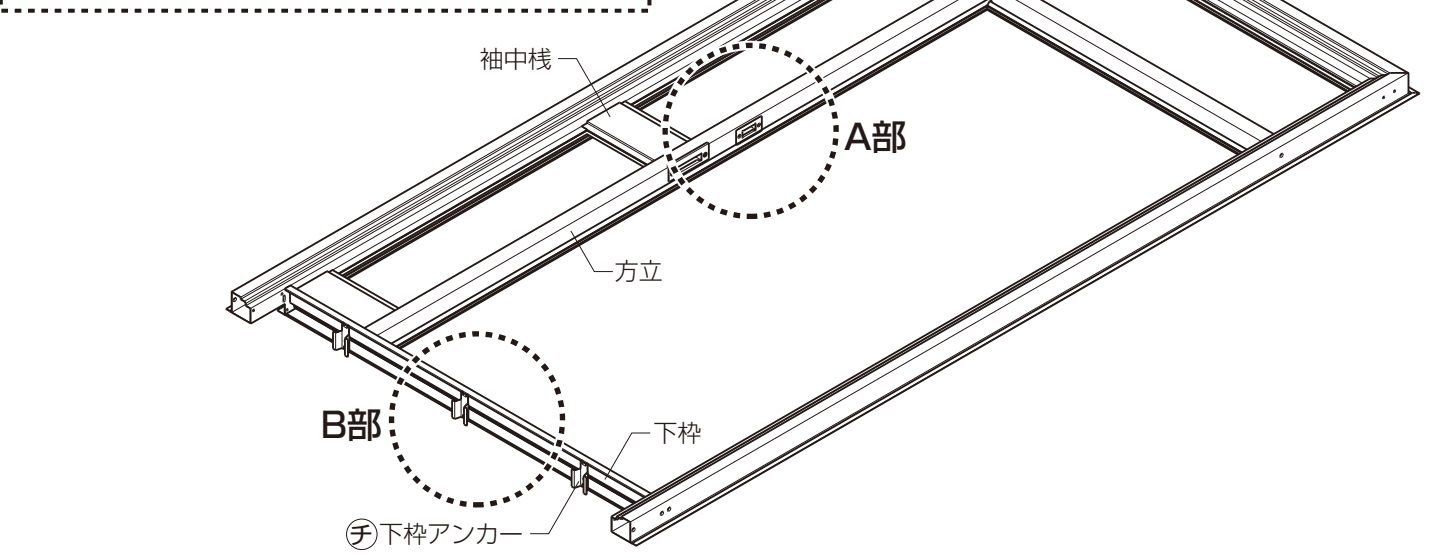
・組立て時に、コーキングシーラーが形材の周りにはみ出すように合わせてください。

・組立てねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

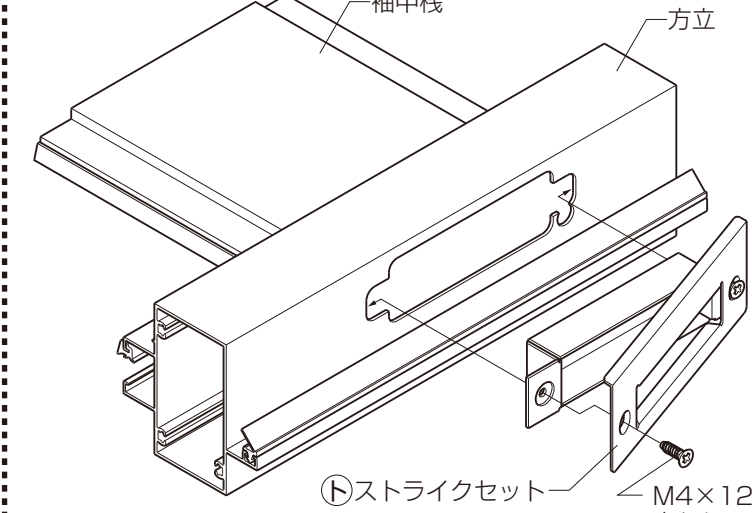
■組立て詳細(部品の取付け)

■下枠幅木を取付ける場合

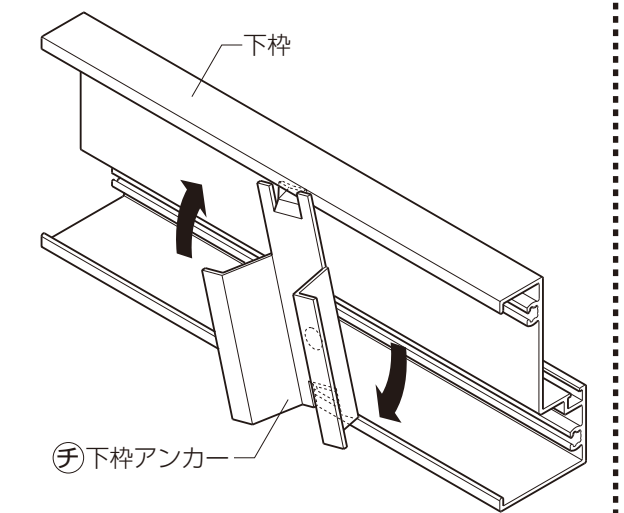
- 下枠幅木は別売りを使用します。取付け説明書は、幅木セットに同梱されています。
- 下枠幅木を取付ける場合は、付属のアンカーは使用しません。



■A部詳細図



■B部詳細図

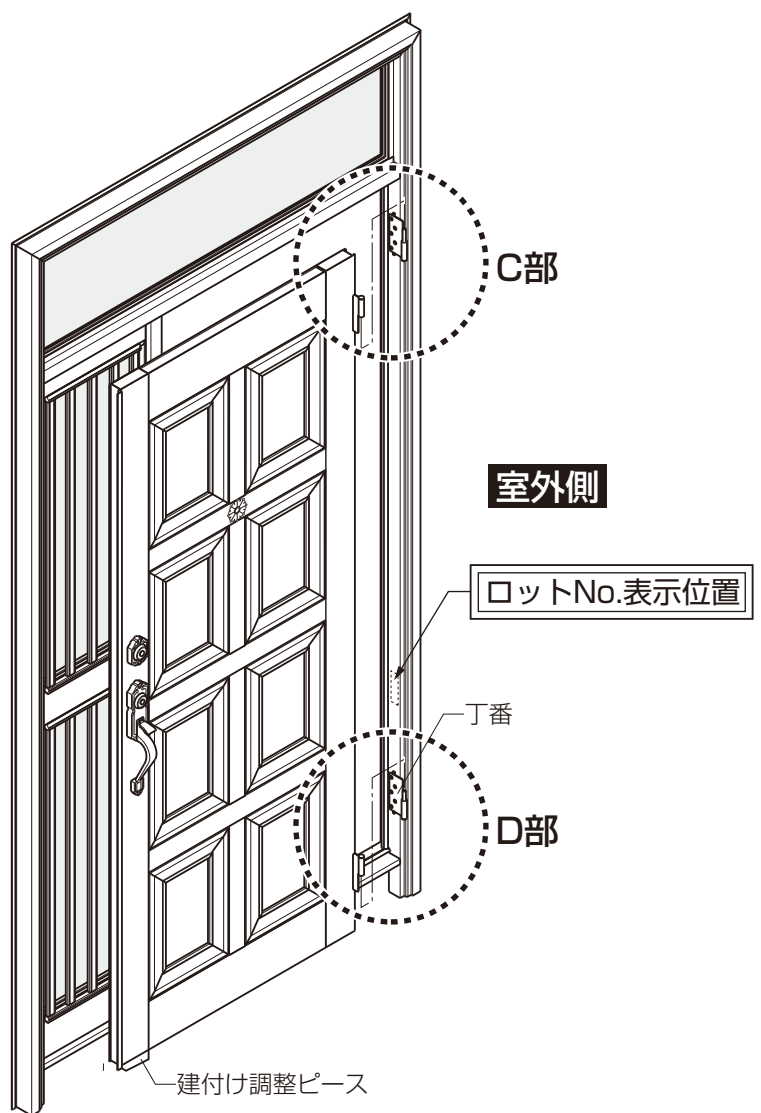


■丁番の取付け・ドア本体の吊込み

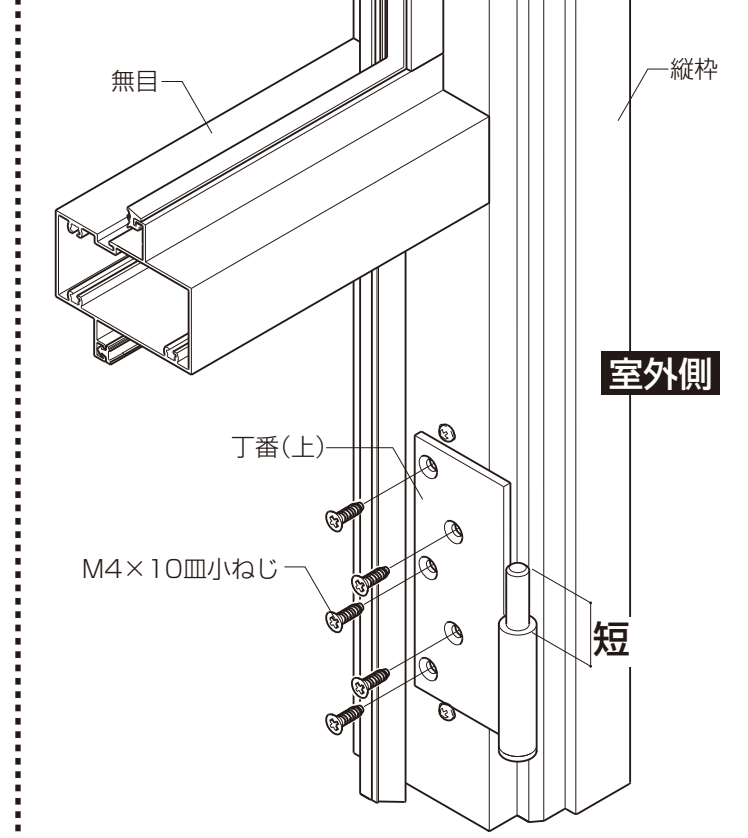
- ①丁番には上下の区別があります。軸の短い丁番は上、軸の長い丁番は下に取付けます。(取付けねじは丁番セットに同梱されています。) ドア本体側の丁番は、M4×18皿小ねじ(長い方のねじ)で取付けます。
- ②ドア本体を下部→上部の順で吊込みます。 ※建付け調整ピースは、躯体取付けまで外さないでください。

⚠ 注意

●丁番取付けねじ、および丁番裏板取付けねじは増締めをして締付けてください。(締付けトルク2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm})



■C部詳細図



■D部詳細図

